



## 新堀川のせせらぎを守る

城町一区  
泉町二区

新堀川には昨年、ヒゴイが放流され、川沿いの地区では、きれいな水辺を取り戻そうという気運が高まっています。

城町1区と泉町2区でも、今年4月から、毎月定期的に川掃除をしています。5月22日には、早朝7時から泉町2区3班の人たち10人が長靴を履いて川へ入り、三つぐわや大がまで川底に沈んだ空き缶や瓶、ビニール袋などを引き上げました。

新堀川は、市街地を流れる川としては水がきれいだけに、清掃の後は一層すがすがしくなり、川辺に咲く花も、せせらぎに心地よさそうでした。





水はいろいろな面で毎日の生活と深くかかわりを持っていますが、あまりにも身近すぎるせいか、その恩恵や大切さを忘れがちです。けれども大野市の場合、地下水位の低下や工場排水・生活排水による川の汚れなど多くの問題をかかえています。そんな問題のうち、今月5日から始まる「環境週間」にちなんで、今回は河川の汚れの現状と対策について考えてみましょう。

## 主要河川の水質状況

市の生活環境課では、毎年、大野盆地内を流れる主要な河川の水質検査を行っています。検査は、主に工場や事業所の排水の影響を調べるためのもので、市街地を流れる河川は年6回、九頭竜川や真名川など市街地周辺を流れる河川は年2回、午前10時～正午の間にそれぞれ決められた場所で採水し、

BOD（注参照）やPH（酸性度）、透明度など3～5項目について検査しています。

下表は、各河川の汚濁状況の推移を見るため、検査項目のうちBODに着目し、昭和54年から2年ごとに検査結果を抜き出したものです。この数値は、5月下旬と9月下旬に行った2回の検査結果の平均値です。表中の▲は前回よりもBODの値が大きくなり、水質が悪化したことを示し、▽は逆に

表 市内の河川水質調査結果

調査項目・年次 採水河川・場所			BOD（真名川の環境基準＝3mg/l以下）					
			54年	56年	58年	60年	62年	
一級河川	九頭竜川	新田	1.6	▽1.0	▲1.1	▽0.5	▲0.6	
	真名川	中保	1.6	▽1.0	▲1.1	▽1.0	▽0.6	
	清滝川	南新在家	2.2	▽1.4	▲1.5	▽1.2	▽1.1	
	赤根川	清滝	1.9	▽1.2	▲1.5	▽1.2	▽1.1	
	木瓜川	弥生町		2.4	▽1.5	▲2.1	▽1.4	1.4
		美川町		2.5	▽2.2	▲3.2	▽1.4	▲1.6
陽明町2			2.3	▽2.1	2.1	▽1.5	▽1.1	
都市下水路など	善導寺川	弥生町	2.1	▲3.0	▲4.4	▽2.9	▽1.8	
		日吉町	2.5	▲2.8	▲6.2	▽1.6	▲2.5	
		錦町	7.2	▲11.7	▲20.5	▽8.7	▽5.0	
		中荒井町2	8.9	▽5.0	▲10.6	▽6.8	▽2.5	
	緑橋川	清和町	4.0	▽2.7	▲2.9	▲3.2	▲4.6	
		中野	5.8	▽4.8	▲5.3	▽2.8	▲2.9	
	新堀川	篠座町	1.9	▽1.8	▲4.3	▽3.1	▽2.4	
城町		1.7	▽1.6	▲2.3	▽1.3	▲1.6		
中野用水	中野町1	11.1	▽5.6	▲8.3	▽3.8	▲4.1		

### 【注】BODとは

BOD（生物化学的酸素要求量）とは、水質の汚濁状態をみる代表的な指標で、水中の有機物が微生物の働きで分解・浄化されるときに消費される酸素の量です。水が汚れていれば、その程度に比例してBOD値も大きくなります。

BODが5mg/lで河川は自浄能力を失い、10mg/lを超えると「ドブ川」となります。

水質が改善されたことを示しています。また、□の部分、国が定めた真名川の水質環境基準（水1ℓ当たりのBODが3mg以下）を超えていることを示しています。

次のページの図は、左表の中から代表的な河川、真名川、木瓜川善導寺川を選び、生活環境課が行った同じ検査の結果に基づいて過去10年間のBODの推移をグラフにしたものです（いずれも最下流の検査地点での数値）。

2つの図表から、全般的に河川の水質は改善傾向にあることが分かります。これは、国の水質汚濁防止法や県公害防止条例、市環境保全条例などによる工場・事業所の排水規制の成果であると考えられます。しかし、市街地を流れる善導寺川や緑橋川などの小河川は、もともと都市下水路として整備されたものであるうえに、年間を通して水量が少ないことから、

同じように市街地を流れる木瓜川などと比較すると、まだまだ汚れはひどいといえます。ちなみに、国の水質環境基準では、コイやフナが住める水質の目安は水1ℓ当たりのBODが5mg以下、アユの場合3mg以下としています。

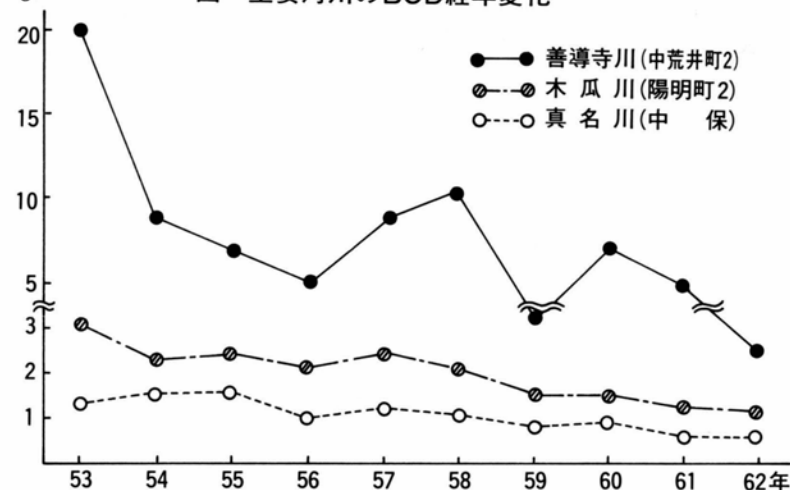
ところで、ここで注意しておかなければならないのは、各家庭から毎日出される生活排水による河川の汚れです。

現在までの水質検査は、前に触れたように、工場や事業所から出される排水の影響を調べるのが主目的ですから、生活排水が河川水に及ぼす影響については十分把握できていません。というのも、生活排水のピークは朝7時～9時ごろと、夕方6時～8時ごろですから、午前10時～正午の時間帯での水質検査だけでは不十分だからです。この意味で、図表に表われている各河川の水質改善傾向は、一つの大まかな目安と考えるべきでしょう。

生活排水については、浄化槽からの排水を除けば法的な規制がないため、現在、全国的に河川や湖の水質汚濁の大きな原因となって

mg/ℓ

図 主要河川のBOD経年変化



います。家庭排水は、空き缶のポイ捨てや近隣騒音など、いわゆる「都市・生活型公害」の代表的なものであり、場合によっては私たち一人ひとりが被害者にも加害者にもなりうる性格のものです。この問題については、さらに次のページで見てみることにしましょう。

### 景観を損なう川ゴミ

河川の汚れの原因は、工場排水や生活排水ばかりではありません。直接水質に影響するものではないにしろ、河川に不法に投棄された



ゴミは、川辺の景観を著しく損なっています。

市街地を流れる河川を汚しているゴミには、空き缶や買物のビニール袋、発泡スチロールの食品トレイ、残飯類があります。

一方、農業用水が流れ込む河川では、肥料袋やマルチといったビニール製品、刈り取られた雑草などが目立ちます。

こうしたゴミを故意に川へ捨てる人はごく少数でしょうから、大部分は雨や風に運ばれて川へ流れ出たものだと考えられます。いずれにしても、ゴミを放置したり川へ流したりすることは川の美観を損なうばかりか、農業用水路や防火用水路をつまらせたりすることにもなります。ゴミは、決められた回収日にステーションへ出すか、自分で焼却するなど適切な処理を心掛けたいものです。

## 全国水環境保全シンポ

8月11・12日に大野で開催

第4回全国水環境保全市町村シンポジウムが、8月11日～12日に当市で開かれます。テーマは『水環境の保全と住民活動』。

このシンポジウムは、昭和60年に環境庁が行った「名水百選」の指定をきっかけに、名水の所在市町村が自主的に始めたもので、水質や水環境保全などの問題についての情報交換の場となっています。

当日の日程などは次のとおりです。多数ご来場ください。

期 日 8月11日(木)～12日(金)

会 場 市民会館大ホール

日 程 【11日】▷竹内均氏の記念講演『水と人間』(午前10時～)▷環境庁の基調講演(午後1時～)▷有識者討論会『水環境の保全と住民活動』(午後1時50分～)  
【12日】▷公開討論会『くらしと水辺環境』(午前9時30分～)

日程など若干変更になることもあります。ご了承ください。

# みんなの力で快適な水環境を

台所やふろなどから出る生活排水が川や湖を汚している、といつてもピンとこないでしょうが、ふだん何気なく流しているみそ汁や洗濯の水などは、実は大変な汚染源なのです。そこで、その実態や、対策などについて考えていくことにしましょう。

## 生活排水の実態は

まず、下の表をご覧ください。これは、一般の家庭で、家族1人が1日に出す汚水の量と、その汚れの程度を示したものです(日本環境整備教育センターの資料)。

1人1日当たりの汚水量は全部で約200ℓで、この中に含まれる汚濁物質の量をBODに換算すると1ℓ当たり200mgです。これをコイやフナが住める水質(同5mg)にするためには、なんと40倍以上の水で薄めなければならない計算になります。排出源別に見てみると生活雑排水の中でも台所排水は1ℓ当たり600mgもあり、水洗便所汚水の同260mgをはるかに上回っています。

表の隣の図は、具体的のみそ汁や米のとぎ汁といったもののBODの量を見たものです(厚生省の

資料)。生活排水の標準的な水質などとも比較してみてください。

河川など流れのある水には、自浄作用といって、多少の水の汚れはきれいにする力があります。しかし、何百世帯、何千世帯分の汚れた生活排水が大量に流れ込んだのでは、自浄作用も期待できなくなってしまいます。そこで、各家庭で生活排水を出すときは、どんなことに注意したらよいかを考えてみましょう。

## 家庭での排水対策

### 食 べ物の残りカスや調理くずなどは、なるべく流さない

水と一緒に残りカスなどが流れ出ないように、付属のストレーナー(流しについているこし器)には目の細かい網をかぶせるなどの工夫をしましょう。

また、おかずやみそ汁は、食べ

残しが出ないように作り、調理くずはよく水きりをして、生ゴミとして出してください。生ゴミは土に埋めると、植木や花などの肥料としても使えます。

### 古 くなった天ぷら油は、そのまま流してしまわない

使い古した天ぷら油をそのまま捨てると、川を汚すばかりか、排水パイプを詰まらせることにもなります。油を捨てるときは、古新聞などに吸い込ませ、一般の燃えるゴミとして出してください。

### 台 所用洗剤は、使用量を守って使いすぎに注意する

台所用の洗剤は、普通、水1ℓに対して茶さじ1杯が標準使用量です。つまり、ほんの少しの量で十分汚れを落とすことができるのです。標準使用量に合うよう原液を薄め、これを別の容器に入れて使うようにしましょう。

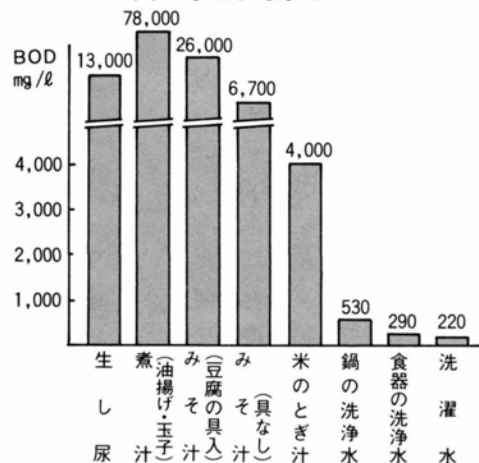
### 洗 濯には石けんや無リン洗剤を利用し、使いすぎない

洗剤の中には、汚れを落とす力を強めるためにリンが配合されているものがあります。リンはアオコや赤潮などの発生の原因になり、

表 生活排水(住宅汚水)の標準的な水量と水質(1人1日当たり)

排出源		汚水量 [ℓ/人・日]	B O D	
			負荷量 [g/人・日]	濃度 [mg/ℓ]
便水	便所	50	13	260
生活雑排水	台所	30	18	600
	洗濯	40	9	75
	ふろ	50		
	洗面	20		
掃除雑用	10			
計		200	40	200

図 身近な汚水のBOD





水を汚したり異臭のもとになります。洗濯をするときは、石けんや無リン洗剤を利用しましょう。

また、台所用洗剤と同様、洗濯用洗剤も使用量を守りましょう。多く入れたからといって洗浄力が高くなることはありません。むしろ、すすぎに時間がかかってしまい、水の無駄使いになります。

### 浄化槽は定期的に点検・清掃し、日常の管理も十分に

家庭用の浄化槽は、主にし尿を処理するものですが、その維持管理を怠ると、汚水や悪臭などで生活環境を損なうことになります。

浄化槽は、水の汚れを分解する微生物を利用していますから、定期的な保守点検や清掃を行うことはもちろん、日ごろから微生物が働きやすい条件を整えておく必要があります。そのため①トイレの水は十分流す②掃除の際は微生物を殺すような薬剤を使わない③ばっ気装置の電源を切らない——などの注意が必要です。もし、故障や異常が発生した場合は、直ちに専門業者に見てもらいましょう。

## 公共下水道の計画

生活排水などによる河川の汚れをなくし、衛生的な生活環境を築くためには公共下水道が必要不可欠です。そこで、当市の下水道計画はどうなっているのか、お知らせしましょう。

市の基本的な考えとしては、最終的な全体計画では、市街地とその周辺部約800haを下水道整備区域とし、処理人口は約3万2,000

人を見込んでいます。このうち第1期計画分では、市街地中心部の約250ha、処理人口約1万3,000人を計画しています。ただ、生活用水を地下水に依存している当市の地域特性を考えると、下水道管の敷設などによる地下水への影響を十分調査・検討しなければなりません。

市では今後、専門家の意見を聴き、地下水対策審議会や環境保全対策審議会などで協議したうえで整備計画をまとめあげる方針です。

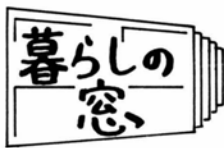
### 全浄化槽を対象に 現在、法定検査を実施中

すべての浄化槽を対象とした法定検査が5月24日から行われています。検査は7月下旬まで行われ、設置者には事前に大野保健所から通知がありますので、どうぞご協力ください。

**検査内容** ①浄化槽の維持管理の状態②放流水検査など  
**検査機関** 北陸公衆衛生研究所  
**検査料金** 20人以下の単独浄化

槽の場合 5,000円

大野市ではほとんどの家庭が地下水を飲用しているため、浄化槽からの汚れた放流水による地下水や河川の汚染は絶対に防止しなければなりません。清潔な生活環境を守るため、設置者は必ず法定検査を受けましょう。詳しくは、大野保健所衛生課(☎66-2076)へお尋ねください。



市の生活環境課は、市民の皆さんからの公害苦情の相談窓口(☎66-1111内線461)となっており、62年度中には19件の相談を受け付けました。このうち、法的規制の対象となっている大気汚染や水質汚濁、騒音、悪臭などは13件で、ほとんどは工場・事業所活動によるものでした。

「工場・事業所型公害」については、生活環境課が直接出向いて改善を指導し、無事解決しているのですが、同課が対策に頭を痛め

ているのは、道路や河川などに散乱している空き缶やゴミといった「都市・生活型公害」の問題です。

ちなみに、62年度中、3回にわたって繰り上げられた「市民総ぐるみ空き缶回収運動」では、約20万個が回収されています。61年度

## 「生活型公害」から ふるさとを守ろう

中にもほぼ同じ量を回収していますから、拾った分だけまた捨てるという「いたちごっこ」になっています。捨てた分を回収できるのならまだましなのですが、むしろ回収できる量は限られていて、回収が難しい川底や草むらなどに毎

年確実に「蓄蔵」されているのが現実です。

全国的に「工場・事業所型公害」が年々減少している一方で、空き缶やゴミのポイ捨て、生活排水による川や湖の汚染といった「都市・生活型公害」が日本列島をむしばんできています。こうした公害は一人ひとりがその気になれば今すぐにでも解決できるものです。

大野市民憲章には「みずみずしさあふれるまちに…私たちは、美しい自然を守り、豊かな郷土をつくりたい」とうたわれています。後世の市民に不名誉な「昭和の缶塚・ゴミ塚」を残さないためにも、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

## 都市と山村の交流センター

### ふるさと自然の家完成

JR勝原駅の隣に



ふるさと自然の家全景

越美北線勝原駅の隣に「都市と山村の交流センター ふるさと自然の家」が完成しました。

この施設は、木造施設のよさを再認識してもらうためのモデル施設として建設されたもので、五箇地区住民のコミュニティセンター



野外ステージ

としての役割りのほか、都市住民と山村住民との交流の場として市内外の人々にも開放されます。

建物は、木造カラー鋼板ぶき2階建て、延べ341平方 $\text{m}$ 。外壁はすべてヒノキの半割材を丸太小屋風に張っており、屋根は一文字ぶきの切妻で、ともにこげ茶色の落ち着いた色調のしゃれた建物です。

1階には和室(12畳)のほか、木工室(26平方 $\text{m}$ )や事務室など、2階は多目的室(120平方 $\text{m}$ )や洗面所が設けられています。和室や倉庫以外の部屋はすべて天井は杉、床はブナです。壁面は部屋ごとに、杉・栗・ナラ・ブナの板張りで、県内産の木材がふんだ

んに使われています。

屋外には、杉丸太を使った野外ステージが設けられており、芝生広場(160平方 $\text{m}$ )や水飲み場、丸太のいすなどが配置されています。総事業費は、6,000万円です。

ふるさと自然の家の近くには、九頭竜川の景勝地や、キャンプ場スキー場などのほか民宿も完備しており、これらの施設との相互利用や一体的な利用が期待されています。

小・中学校や市内の社会教育関係団体などは無料で利用できます。

申し込み・問い合わせは、同家(〒912西勝原13-1-5 ☎65-6805)または、市教育委員会社会教育課(☎66-1111内線184)へどうぞ。

なお、五箇公民館も同家へ移ります。

## 民間の観光施設整備に市から補助や資金融資

観光事業の振興を目的に、市では今年度から観光施設の新設・改善を行う商店や事業所などに対し、補助や資金融資を行うことになりました。

これは、今年度新設の「観光施設整備事業補助」と「観光施設整備資金融資」の両制度によ

るものです。2つの制度のあらましをお知らせしましょう。

### 観光施設整備事業補助

補助の対象となるのは観光事業を目的とする団体や個人で、駐車場や公衆便所、休憩所などの公益的な施設を新設または改善する場合、経費の30%を市が補助します(ただし、200万円を限度とする)。

### 観光施設整備資金融資

融資を受けられるのは市内の中小企業者で、観光客誘致を目的に、店舗や宿泊施設、休憩施設、野外活動施設などを新設または改善する場合、1件につき1,000万円まで有利な条件で融資されます。

詳しくは市役所商工観光課観光振興係(☎66-1111内線333)へお問い合わせください。

## お年寄りの力を地域に生かす

# シルバー人材センター発足

定年退職したり家業を後継者に譲ったりしたものの、まだまだ健康で働く意欲を持つお年寄りが増えています。

市はこうした現状を踏まえて、お年寄りの生きがいづくりと社会参加を促すため、今年5月に地域職業訓練センター内に「大野市シルバー人材センター」を設立、今月から本格的な活動を開始します。

### センターの活動内容は

このセンターの主要な活動は、企業や公共団体、あるいは一般家庭の皆さんからお年寄りにふさわしい仕事を請け負い、センターに登録された人（会員）に提供することです。ただし、個人的な営利を助けるものではありませんから、仕事の請負代金はセンターが受け取り、仕事に従事した会員には一定の基準に基づく報酬（配分金）を

支払う仕組みとなっています。

また、仕事の責任は会員個人が負うのではなく、センターが全面的に負いますから、働く人も無理をしなくてすみますし、発注者も安心して仕事を任せることができます。

### 現在、会員を募集中！

会員になれるのは、市内に住むおおむね60歳以上の人で、健康で働く意欲があればどなたでも結構です。現在、会員は65人います。

今後も入会を受け付けますので、希望者は、センター（☎65-6845）または市商工観光課（☎66-1111内線332）へお申し込みください。

### 仕事も募集しています

企業や家庭で急な仕事ができて人手が足りなくなったことはありませんか。センターの会員はそんなときの手助け役となります。

センターが取り扱う仕事としては、下の表のようなものがあります。センターでは、皆さんから寄せられた仕事の内容や条件などをお聞きして、会員の中から適任者を選び、責任を持って仕事を行います。お気軽にセンター（☎65-6845）へご相談ください。

### シルバー人材センターで取り扱う仕事の例

職 種	仕 事 の 内 容
専門技術	校正、翻訳、タイプ、トレース、毛筆・筆耕の指導など
事務整理	書類浄書、宛名書き、一般事務、名簿・台帳の整理など
管理監視	公園管理、駐車場管理、自転車置場管理、跡地管理など
折衝外交	外交、集金、配達、店番、入場券販売、調査票集計など
技 術	植木手入れ、障子・襖張り、簡単な大工、洋裁・和裁など
単純作業	清掃、除草、ゴミ処理、梱包、包装、皿洗いなど
サービス	留守番、家事手伝い、観光案内業務、広報物の配布など

### 交通事故ゼロ運動

## 乾側地区長寿会

毎月10日の朝、国道158号の市農協乾側支所前交差点では、「交通事故ゼロの日」と書かれたたすきを掛けたお年寄りたちが、登校してくる小学生たちを



見守っています。子供たちは、元気な声で「おはようございます」とあいさつしながら横断歩道を渡って行きます。

乾側地区長寿会（川端忍会長・210人）では、毎月10日を交通事故ゼロの日と決めて、16人の役員が5～6人ずつ交代で朝7時から1時間、この交差点に立っています。

昭和36年ごろに始めて以来、冬期を除いてずっと続けているそうですから、もう30年近くにもなるのです。今度、長年の功績が認められ、5月13日に福井市で開かれた初めての県高齢者交通安全大会で

## グループ登場

県知事から感謝状が贈られました。会長の川端さんは、受賞の喜びとともに「国道を渡って通学する集落が5集落あり、今後もできる限り続けていきたい」と話していました。お年寄りと一緒に交通指導に当たっている乾側駐在所の梅村巡査も「お年寄りが交差点に立っているだけでも、ドライバーは注意しますし、お年寄り自身も安全指導に携わっているという自覚から、交通マナーを守ることになり、とても効果をあげています」と喜んでいました。

# 体温で手軽に健康管理

## 保健センターだより

体温を測ることは、からだの様子・健康状態を知るうえで最も簡単な方法です。しかし、測り方や判断を誤ると、不必要な心配をすることにもなります。そんな意味で、今回は体温についての知識を深めることにしましょう。

### 体温の正しい測り方

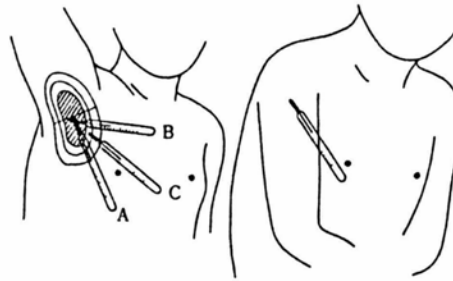
体温を測る場所には、わきの下のほか、口の中や肛門があります。

口の中や肛門で測るとわきの下よりも高い値となり、その差は約0.5℃～1.0℃ぐらいです。場合によってはあごの下で測ることもありますが、あまり正確な値となりませんので、一般的な方法とはいえません。

体温計には、1分計

とか3分計といった種類がありますが、たとえ1分計でも、5～10分間は当てていた方が正確な体温を知ることができます。

図 わきの下での体温の測り方



A：よい B・C：わるい

### 小さなと散歩

#### ⑫ 赤根川

赤根川は、阿難祖の上流に源を発し、市清掃センター付近で清滝川と合流する地点までの全長11.1kmの一級河川です。

昔の大野高等女学校の同窓会誌は『あかね』でしたし、清滝橋のあたりは旧制大野中学校のプールもあり、格好の水泳場でした。釣りを楽しむ人は、昔も今も変わりませんが、子どもたちは川に入って「しゃて」で魚をとりました。フナやウグイ、コイは今もいますが、アユやナマズもおり、シジミのとれる場所もありました。

川底が粘土質のため、大水が出るときは泥川というイメージがありますが、水質はそんなに悪くはありません。川をきれいにする運動が行われていますが、亀山橋、



大橋付近では空き缶や肥料袋が目立ち、西市の下流の水門には発泡スチロールの容器が多くひっかかっていました。

川の流域の農民には農業用水として利用され、国道158号線の一部では消雪に使われるなど、重要な働きをしています。阿難祖では護岸工事が行われていますが、下流の中野にある越美北線の鉄橋あたりまでは工事が終わっています。鉄橋から下流は水量も多くなり、両岸には葦も生えて魚の住みやすい環境になっています。西市で、日詰川と合流しますが、黄色いしゅうぶが咲いていました。(T)

表 わきの下の体温の平均値

年齢	わきの下の体温
新生児	37.1
乳児	37.1
幼児	37.0
学童	37.2～36.9
成人	36.5

また、わきの下で体温を測るときは、汗をよくふきとったあと、図のように体温計を当ててわきをしっかりと閉じます。

### 体温は年齢などで変化

上の表は、主要な年齢層でのわきの下の体温の平均値を表わしたものです。この値はあくまで平均値ですから、測るときの条件で多少上下します。例えば、朝と夕方とでは夕方の方が高くなります。

特に子供の場合、乳児期では泣いたとき、幼児期以降では走り回って遊んだあとなどに一時的に体温が上昇します。しかし、38℃以上になったときは、病的な発熱と考えなければなりません。子供は新陳代謝が活発なため、大人と比べて体温は高めですし、気温の影響も敏感に受けます。また、幼稚園や学校に入りたてのころは、神経の緊張によってしばしば原因不明の微熱を出すこともあります。

### 平熱を知り健康管理を

体温は年齢や条件などで変化するものですから、家族の健康管理に役立てたい場合は、日ごろからこまめに体温を測り、各自の平熱を知っておくことが大切です。





## 話題の 交差点

### 今年も農業実習生 インドネシアから

インドネシアから農業実習生として当市に派遣されたアブドル・ラザックさん(26歳)が5月2日、山内市長を表敬訪問しました。ラザックさんは、五条方の建石正治さん宅に滞在、今年の11月まで水稻や野菜などの栽培技術を学びます。



### 市農協カントリー増設 稲刈り期に十分対応

市農協の第2号カントリーエレベーター(米の大規模乾燥調製貯蔵施設)がこのほど完成、5月18日に竣工式が行われました。既存の第1号施設と合わせると、1日で最高300トンのモミを受け入れることができ農家での刈り取り作業に十分対応できるようになりました。



### 貯蓄推進講演会

市貯蓄推進委員会では、次のとおり講演会を行います。一般対象で、聴講無料です。

日時 6月10日(金)午後2時50分～4時

会場 市役所3階大会議室

演題 『これからの家計と生活設計のすすめ』(講師 日本銀行福井事務所長)



### 乾側小学校で 「花見読書週間」

乾側小学校では、5月9日から1週間「花見読書」の会を開きました。子供らがそれぞれ家から持ち寄った本など300冊が、中庭に置かれた書棚に並べられました。子供たちは昼休みや放課後に、新緑の風薫る中、思い思いに読書を楽しんでいました。



### 「自分史」出版を目指す

#### 大矢戸の真柄美雪さん

自分史作成の手引き書が出版されたり、書き方の講習会が催される昨今ですが、もう数年も前に自分史を書きあげている人がいます。それは、大矢戸の真柄美雪さん(61歳)です。

この自叙伝は、「真柄美雪が福井県大野市大矢戸の一寒村に生まれ、真柄兵衛・じゅんの間に長女として可愛いがられておりましたが……」という書き出しで、400字詰め原稿用紙87枚にペンでびっしり書かれています。

過去50年間の人生を6章に分け、6歳で母を亡くしたあと、3姉妹の長女として小学校を卒業するとすぐ工場で働き、家計を助けるのに一生懸命だったことな

ど、苦難の体験を切々とつづっています。

真柄さんは「私の50年間は苦労の連続でしたが、今はとても幸せな毎日を送っています。自分の苦労を人に押しつける気持はありませんが、今苦しい生活を送っている人への励ましになればと考えお金が集まったらぜひ出版したい」と話しておられました。





## 内職者求人情報

弱電関係などの内職の求人があります。1日最低4～5時間働けることが必要です。お問い合わせは大野家内労働協会（職業訓練センター内 ☎65-6845）へどうぞ。

## 人権擁護委員を ご存じですか

6月1日は、人権擁護委員法が施行された日です。昭和24年のこの日初めて、国民の基本的人権を見守る、いわば民間人による人権の番人の機関が誕生したのです。

大野市には、市長から推薦されて法務大臣が委嘱した次の人権擁護委員がいます。お気軽にご相談ください。また、毎月20日（土・

日・祝日のときは翌日または翌々日）午後1時30分～4時まで市役所で人権悩みごと相談も行われています。相談は無料で、秘密は固く守られます。敬称略。（ ）内は住所・電話番号。

- ▷大門 俊我(錦 町・66-2791)
- ▷松間 妙子(中野町1・65-4212)
- ▷中村 定一(不動堂・67-1893)
- ▷田中安藝子(天神町・66-4039)
- ▷井尾治郎左エ門(佐開・65-8215)

## 住宅金融公庫の融資

住宅金融公庫では、昭和63年度第1回目の個人向け融資の申し込みを受け付けています。

### 住宅建設

- 〈受付期間〉6月17日(金)まで
- 〈融 資 額〉木造で1,340万円まで(特別加算額を含む)
- 〈融資金利〉年4.5%～5.1%
- 〈返済期間〉木造で25年以内

### 住宅改良

- 〈受付期間〉昭和64年3月24日(金)まで
- 〈融 資 額〉540万円(特別加算額を含む)

〈融資金利〉年4.8%～5.1%

〈返済期間〉20年以内

申し込み受け付け場所は「公庫業務取扱店」と表示のある金融機関です。お問い合わせは、これらの金融機関または住宅金融公庫金沢支所（☎0762-63-3421）へ。

## 初級手話講習会

初心者の人を対象に手話奉仕員養成講習会を開きます。聴覚障害者などの福祉に熱意のある人ならどなたでも結構です(高校生も可)。ご参加ください。

**期 間** 6月16日～9月29日まで  
の毎週木曜日、午後6時30分～8時30分(15回シリーズ、全30時間)

**会 場** 市役所第3会議室

**定 員** 20人

**受講料** 無料

**申し込み** 6月13日(月)までに、市役所内福祉事務所福祉係（☎66-1111内線474）へ。

## まちづくり シンポジウム

県と大野市の共催で「まちづくりシンポジウムFUKUI'88」を次のとおり開催します。

ヤングテレホン  
青少年の悩みごとは

88-1004

## 南部第二地区の保留地を処分 入札参加者を募集します

市では、現在施行している南部第二土地地区画整理事業地区内の保留地を競争入札により処分しますが、これに先立ち、入札の申し込みを受け付けます。

今回処分する保留地は6筆で、参加申し込み方法・入札日時などは次のとおりです。

市では今後も保留地を計画的に処分して、宅地の供給を図っていく方針です。詳しくは、市役所都

市計画課（☎66-1111内線351）へお問い合わせください。

**受付期間** 6月14日(月)～27日(月)  
午後4時まで

**申込方法** 都市計画課に備えてある申込書に必要事項を記入のうえ、入札保証金を添えて同課へ提出。

**入札日時** 6月28日(火)午前9時

**入札場所** 市役所3階大会議室

### 処 分 対 象 保 留 地

街区	仮地番	面 積(m <sup>2</sup> )	入札保証金(円)	用途地域
7	7	384.00	400,000	第2種住居専用地域
8	4	462.74	500,000	第2種住居専用地域
21	5	407.56	500,000	第2種住居専用地域
31	1	208.32	300,000	第1種住居専用地域
41	9	457.40	500,000	第1種住居専用地域
53	3	456.20	500,000	第2種住居専用地域

地域の特色を生かした個性あるまちづくりをすすめるために、行政だけでなく住民自身も参画してもらわねば……という視点で開かれるもので、奥越地域の将来のまちづくり（住宅・街並み・市街地づくり）についての各界代表者による討論会です。関心のある人ならどなたでも参加できます。

**日時** 6月18日(土)午後1時30分～5時30分

**会場** 市農協会館大ホール  
**テーマ** 「奥越のまちづくりと地域活性化」

**講演** 「奥越のまちづくり」：  
大阪産業大学今野修平教授  
**パネルディスカッション**  
福井新聞社小林巖論説委員長司会で、5人の登壇者による討論会

### アマ無線の国家試験

(財)無線従事者国家試験センター北陸支部では、アマチュア無線技士国家試験の受験申し込みを受け付けます。

**受付期間** 6月1日(水)～25日(土)

**試験期間** 【電話級】8月17日(水)  
または18日(木) 【電信級】8月16日(火)

**試験地** 金沢市

**受験料** 2,360円

詳しくは、同センター北陸支部(☎0762-22-7121・テレホンサービス☎0762-22-2929)へ。

### 若鮎フェスティバル

市漁業協同組合では、6月19日にアユの特別解禁をします。これと併せて、一般市民にも魚に親んでもらおうと「若鮎フェスティバル」を次のとおり開きます。

**日時** 6月19日(日)午前7時30分～午後5時

**会場** 真名川市民広場(富田大橋下流)

**行事内容** 〈友釣り特別解禁釣り大会〉受付開始午前7時30分、表彰午後4時

〈ウナギ・ニジマスつかみ取り〉小学生以下は午前10時～、親子は午後2時30分～

〈早川悠子歌謡ショー〉午前11時30分～

〈さくらと一郎ほか歌謡ショー・漫才〉午後12時45分～

詳しくは、市漁業協同組合(商工会議所内☎66-1230)へどうぞ。



### 「森と湖」の写真募集

昨年設けられた「森と湖に親しむ旬間(7月21日～31日)」にちなんで、次のとおり写真コンクールが行われます。さわやかなイメージの作品を多数お寄せください。

**テーマ** 森とダムのある風景。  
ただし、砂防ダム、農業用ため池は除く。

**作品規格** カラーのサービス判で1人3点まで(組み写真不可)とし、過去1年以内に撮影した未発表のもの。

**応募資格** どなたでも

**送り先** 〒102 東京都千代田区麹町2-14-2 (財)ダム

「市政おおの」のバックナンバー差し上げます

「市政おおの」を毎号として保存しておられる方で、うっかりとじ忘れて欠落している号はありませんか。昭和48年1月以降の分なら在庫のあるものを差し上げます。表紙も入り用の方に差し上げます。6月中に市役所企画広報課広報聴係(☎66-1111内線433)へ電話でお申し込みください。お送りします。

水源地環境整備センター内「森と湖に親しむ旬間」中央行事实行委員会

**締め切り** 6月30日(木)

応募方法など詳しいことは、九頭竜川ダム統合管理事務所管理課(☎66-5300)へお尋ねください。

### 簡保・年金資金写真コンクール

郵政省では、簡易保険や年金の融資を受けて建設された公共施設の写真を募集しています。ご応募ください。

**市内の対象施設** 有終東・有終西有終南・上庄・乾側・富田森目の各小学校、開成中学校、六呂師小学校プール、小山幼稚園、図書館、弥生陽明・三角・駅東・荒井・寺前・さくら・資母郷・右近次郎の各公園、中野1丁目・中挾の各集会所、三番線・向島線各道路など

**規格** 一般の部：四ツ切(カラー・白黒)またはカラーライド。小・中学生の部：キャビネ(カラー・白黒)

**締め切り** 7月30日(土)

**応募先** 大野郵便局保険課(☎66-3100) お問い合わせも

市役所テレホンサービス  
週間行事予定は

65-8000

# 市民カレンダー

6月10日～6月24日

## 市民のうごき (5月1日現在)

人口	42,540人 (-22)	対前月比	4月中の異動	転入	131人
男	20,418人 (-17)		転出	164人	
女	22,122人 (-5)		出生	40人	
世帯数	11,290戸 (+6)		死亡	29人	
			結婚	26組	

10金	時の記念日	母子健康相談 高齢者職業相談 前期離乳食指導	13.00～14.30 13.00～16.00 13.30～15.30	保健所 下庄公民館 保健所	3種混合1期 自動車運転者講習会	13.30～14.00 19.30～	富田公民館 阪谷公民館 阪谷公民館
11土	入梅	金融機関休業日 市民大学講座開講式	14.00～16.00	図書館			
12日		ガソリンスタンド当番 市社会福祉大会 市総体ソフトボール	坪田・酒井中 荒井・松田月美 9.30～ 8.30～	市農協会館 市民グラウンド	市総体バレーボール 卓球 ゲートボール	8.30～ 8.30～ 8.00～	有終東小学校 開成中学校 市営ゲートボール場
13月		金融相談 自動車運転者講習会	13.00～16.00 19.30～	商工会議所 市農協阪谷支所			
14火		家庭児童相談 交通事故相談 一般健康相談	10.00～12.00 10.00～15.00 13.00～14.30	市役所 市役所 保健所	自動車運転者講習会	19.30～	市農協会館
15水		一般健康相談 結婚相談 行政相談	9.00～11.00 10.00～15.00 13.00～16.00	保健所 市役所 市役所	労務相談 労務相談(求人) はしか予防接種	13.00～16.00 13.00～16.00 13.30～14.30	商工会議所 商工会議所 保健センター
16木		心配ごと相談 婦人悩みごと相談 法律相談	9.00～12.00 13.00～15.00 13.00～16.00	市役所 市役所 商工会議所	産婦人科診療相談 成人病健康診査	13.30～14.00 9.00～10.30 13.30～15.00	保健センター 保健センター 中津川公民館
17金		母子健康相談 高齢者職業相談 経営相談(工業)	13.00～14.30 13.00～16.00 13.00～16.00	保健所 富田公民館 商工会議所	初級手話講習会 自動車運転者講習会 後期離乳食指導	18.30～20.30 19.30～ 13.30～15.30	市役所 市農協会館 保健所
18土	海移住の日	金融機関休業日 まちづくりシンポジウム 市民大学講座	13.30～17.30 14.00～16.00	市農協会館 図書館			
19日	父の日	市総合体育大会(陸上・相撲) ガソリンスタンド当番	9.00～ カワイ春日・大油屋新町・カワイバイパス	市民グラウンド	アユ特別解禁 若鮎フェスティバル	7.30～ 7.30～	真名川 真名川市民広場
20月		胃がん検診 成人病健康診査	6.00～ 9.00 9.00～10.30 13.00～15.00	下庄公民館 下庄公民館	人権悩みごと相談 自動車運転者講習会	13.30～16.00 19.30～	市役所 蔵生小学校
21火	夏至	胃がん検診 成人病健康診査 献血	6.00～ 9.00 9.00～10.30 10.00～15.00	阪谷公民館 阪谷公民館 下庄公民館	社会保険・年金相談 一般健康相談 1歳半児検診	10.00～15.00 13.00～14.30 13.00～14.00	織物組合 保健所 保健センター
22水		一般健康相談 交通事故相談 行政相談	9.00～11.00 10.00～15.00 13.00～15.00	保健所 市役所 市役所	健康体操教室 結婚相談 自動車運転者講習会	13.00～15.30 10.00～15.00 14.00～	保健センター 市役所 大野青年の家
23木	オリンピックデー	心配ごと相談 婦人悩みごと相談 後期妊婦セミナー	9.00～12.00 13.00～15.00 13.00～16.00	市役所 市役所 保健所	子宮がん検診 3種混合1期 初級手話講習会 自動車運転者講習会	13.00～14.00 13.30～14.30 18.30～20.30 19.30～	阪谷公民館 保健センター 市役所 乾側公民館
24金		胃がん検診 母子健康相談 高齢者職業相談	9.00～11.00 13.00～14.30 13.00～16.00	下庄公民館 保健所 上庄公民館	3種混合1期 自動車運転者講習会	13.30～14.30 19.30～	保健センター 富田公民館

発行 福井県大野市

編集

企画

広報課(電話 66-1111)

印刷 柳松浦印刷



福岡県の柳川市は有明海に面した人口四万六千の農漁業を中心とした田園都市である。柳川堀割から水を考えるという副題のついた「ミスと河童のよみがえり」は、同市職員広松伝氏の著書である。市内を流れる水路をきれいにし、堀割の機能を回復しよう市長に訴え、行政と住民が協力して浚渫作業をした結果、見事水路をよみがえらせた実践記録である。松氏は八月のシンポジウムに来られるそうだが、水環境の保全に関心のある全国の学者、行政マン、住民が一堂に会して、真剣に討議することは意義深い。これまで各省市がバラバラで行ってきた国レベルの水行政を何とか一本化しようというねらいがある。と見てよい。▼大野市は、生活用水と工業用水を地下水に求めているユニークな存在だが、水に関して多くの課題を抱えているのは私たちのまちだけではない。全国から集まった市町村関係者や研究者が、互いに知恵を出し合い、情報を交換して水環境保全の長期的計画を立てたいという願いもある。▼今回のシンポジウムのテーマは「水環境の保全と住民活動」であるが、「大野の水を考える会」「イトヨを守る会」「新堀会」「お清水の会」「まちづくり協議会」などは地道な活動を続けている。今回のシンポジウムを契機により多くの市民が水環境保全に力を貸し、全国からやってくる遠来の客を心から温かく迎えたものである。

(T)